



令和3年度 取手松陽高校グランドデザイン

校訓

「自律」
「創造」
「協和」

教育目標

自ら考え行動する力（自律）を養い、豊かな人間性（創造）を培い、広い視野（協和）をもった生徒の育成を目指す。

- 1 各学科の特色に応じて、生徒一人一人を活かす教育を基本目標として、自ら進んで行動する意欲や態度を養う。
- 2 芸術教育やスポーツ等を通して、感性を磨き、心身ともに健康で、豊かな人間性を培う。
- 3 広い視野をもち、様々な文化を理解し、国際社会に貢献し得る人材を育成するとともに、協和の精神を重んじる心を育てる。

目指す学校像

学校・家庭・地域社会と緊密な連携を図りながら、教職員と生徒が協働して全ての教育活動に積極的に取り組み、明るく活力ある学校。

育てたい人財像

豊かな人間性と広い視野を持ち、自分のキャリアデザインを基に、地域はもとより国際社会にも貢献し得る人財。

重点目標

基本的な生活習慣（コロナ感染症対策の対応を含む）と学習習慣の定着

- ① With コロナの状況下で、生徒・保護者・ご家族・職員の安心安全を確保しつつ、「学びを止めない」方策を試みる。
- ② 朝の交通指導と登校指導の充実を図り、挨拶・遅刻指導、端正な制服着用を含めた生徒指導を徹底する。
- ③ 毎日の授業を大切にすると同時に、家庭学習習慣の徹底を図るため、保護者の理解と協力を得るよう努める。

ICTの活用を含めた学習による学力向上と主体的な学びの育成

- ① ICTを活用した授業研究や職員研修を充実させることにより、ICTを活用して学ぶ場面を効果的に授業に取り入れ、生徒の学力向上を図る。
- ② 積極的に課題や小テストを活用することで、家庭学習の時間を増やし、自主学習の習慣を定着させる。
- ③ 年間を通して個別面談を計画的に実施し、進路について主体的に考える力を身に付けさせる。

国公立大学や難関私立大へ挑戦する進学対策の確立

- ① 受験対策を充実させ、国公立大学合格者数延べ5人、私立大学合格者数延べ120人を目標とする。
- ② 進路講演会や高大連携などの取組を拡大し、生徒の進学意欲を高める。
- ③ 土曜日開放の内容充実やきめ細かい課外指導等により、一般入試で合格できる学力を育成する。
- ④ 三年間を見通した体系的な進路指導の確立と、新しい学力観に対応した指導法の研究を図る。

特別活動・部活動の活性化による学校生活の充実

- ① 部活動加入を働きかけ、加入率70%以上を目標とする。
- ② 地域行事への参加や地域の施設などと連携し、奉仕活動や体験活動・国際交流を積極的に推進する。また、学校HP、スクールガイド等を用いて情報発信を充実させる。
- ③ ホームルーム活動や学校行事及びボランティア活動等を充実させることで、自らを振り返り、将来を考え、自分の成長を認識できるようキャリアパスポートを活用する。

働き方改革の推進

- ① ICTの利活用による業務の効率化、資料等のペーパーレス化を推進することにより、教職員の業務改善を促す。
- ② 部活動の活動の質を高めることで活動時間を短縮し、生徒・職員の負担を軽減する。